

幾久しく

日本料理
大阪 浮橋



日本料理 大阪 浮橋

TEL.06-6347-1447 (店舗直通)

TEL.06-7664-1221 (予約センター)



ホテルグランヴィア大阪

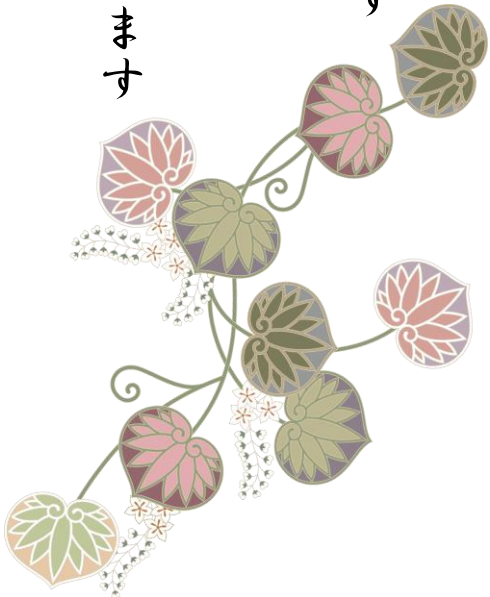
〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-1

この度は誠におめでとうございませす

ご両家様にとりまして

最良の一日となりますよう

お祈り申し上げます



ご結納式（司会なし）

■ 当日の流れ

結納を行う前に結納品を飾ります

結納品は和室の場合は床の間やその前
洋室の場合はテーブルの上に飾ります。

向かって右側に男性側

向かって左側に女性側の

結納品を飾るのが一般的です。

結納品を飾られましたら

男性側が先に入室し、次いで女性側が入室。
参加者全員がそろったところで儀式を始めます。
儀式が終わるまでは挨拶や口上以外は
あまり口にしないように注意しましょう。

儀式は15分程度でございます。

【男性側父 始めの挨拶例】

この度は、〇〇家と□□家に素晴らしいご縁をいただき、
ありがとうございます。本日はお日柄もよろしいので
結納の儀を執り行わせていただきます。
どうぞよろしく願いいたします。 〈一同一礼〉

1. 男性側が結納品(目録)を女性側に納める
男性側母が正面飾り付け右側の「結納品(目録)と家族書を
のせた台」をとり、男性父の前へ運んで一礼。
元の場所へ戻る

【男性側の父 口上例】

こちらは〇〇家より結納の品でございます。
幾久しく、お納めください。 〈深く一礼〉

男性父が「結納品(目録)と家族書をのせた台」の向きを変え
(時計回りに2回)女性父の前へ差し出す。

【女性側の父 口上例】

只今は誠にご丁寧なお言葉を賜りましてありがとう存じます。
尚その上結構なご結納を頂きまして、
厚くお礼申し上げ、幾久しくお受けいたします。〈深く一礼〉

2. 女性側が目録を改め、受書を渡す
女性父が「目録」を手にとって中を改め、母→女性本人へと渡し
全員で目を通し、新婦父が再び目録を直す。
女性側母は新婦父より目録を受け取り、正面飾り付け左側に
置き受書を新婦父の前に用意する。

【女性側の父 口上例】

略儀でございますがよろしく願いいたします。
幾久しくお納めください。〈深く一礼〉

新婦父、受書の向きを変え(時計回りに2回)
新郎父の前に差し出す。

【男性側の父 口上例】

ありがとうございます。幾久しく、お受けいたします。〈深く一礼〉
※受書は目録のように中を改めることはなくてよい

【結納返しがある場合】

女性側から男性側に同じように繰り返す

〈記念品の交換〉

新郎新婦は前に出て記念品の交換を

【女性本人の口上例】

このたびは婚約記念品として、△△さん(新郎)から婚約指輪を
頂きました。改めて皆さんにお披露目させてください。

【男性本人の口上例】

このたびは婚約記念品として、△△さん(新婦)から腕時計を
頂きました。これから始まる結婚生活とともに、長く大切に使って
いきたいと思っております。

〔指輪をはめられた処で皆様拍手・写真撮影等〕

〈締め挨拶例〉

【男性側父の挨拶例】

本日は誠にありがとうございました。おかげさまで無事に
結納を納めることができました。
今後とも幾久しくよろしく願いいたします。

【女性側父の挨拶例】

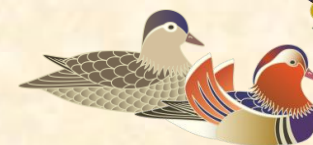
こちらこそ、ありがとうございました。
今後とも、幾久しくよろしく願いいたします。

【新郎本人が挨拶をする場合例】

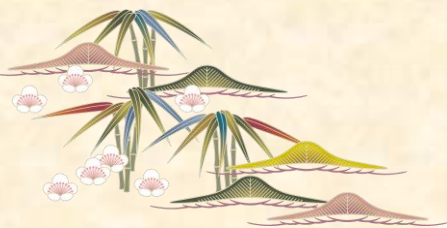
本日はわたしたちのために、このような席を設けていただき
ありがとうございました。2人でこれから力を合わせて幸せな
家庭を築いていきます。
今後とも温かく見守ってください。よろしく願い致します。

〈一同 深く一礼〉

祝宴



祝宴



■ 式次第（略式）

- 始めの挨拶
- 結納品の取り交わし
新郎側より目録を新婦側にお渡しする
新婦家より受書を新郎側にお渡しする
- 記念品交換
写真撮影
- 締め挨拶